

平成 29 年 2 月 8 日

各 位

会社名 いちご株式会社
 代表者 代表執行役会長 スコット キャロン
 (コード番号 2337 東証第一部)
 問合せ先 常務執行役管理本部長 吉松 健行
 (電話番号 03-3502-4818)
www.ichigo.gr.jp

2017 年 2 月期通期業績予想の修正のお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、2016年4月19日付発表の2017年2月期の通期業績予想(連結)を修正することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2017 年 2 月期 (2016 年 3 月 1 日～2017 年 2 月 28 日) 通期連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A) (2016 年 4 月 19 日発表)	125,600	18,500	16,400	13,300	26 円 43 銭
今回予想 (B)	108,000	21,400	19,200	14,300	28 円 47 銭
増減額 (B) - (A)	▲17,600	+2,900	+2,800	+1,000	2 円 04 銭
増減率	▲14.0%	+15.7%	+17.1%	+7.5%	+7.7%
(参考) 2016 年 2 月期実績	49,699	15,417	13,889	12,925	25 円 86 銭

※今回予想における 1 株当たり当期純利益については、2017 年 2 月期に予想される新株予約権の行使による増加株式数を考慮して算出しております。

2. 2017年2月期通期連結業績予想数値の修正の概要

2017年1月13日付発表の2017年2月期第3四半期決算短信に記載の業績の進捗のとおり、アセットマネジメント事業、心築(しんちく)事業、クリーンエネルギー事業のいずれも期首発表の通期連結業績予想に対して順調に推移しております。

特に心築事業において、売却物件を厳選したことにより売上高が期首予想と比し減少しましたが、順調な物件取得、賃料収入の増加、保有物件の付加価値の向上による売却粗利益の増加が寄与し、第3四半期時点において営業利益ベースで期首予想を上回る進捗となっているため、通期連結業績予想を精査いたしました。

その結果、2017年2月期通期業績予想におきましては、売上高は期首予想比176億円減の1,080億円となる一方、営業利益214億円、経常利益192億円、当期純利益143億円といずれも増加する見込みであり、営業利益、経常利益、当期純利益については上方修正することといたしました。これにより、前期比では、営業利益38.8%増、当期純利益10.6%増となる見込みです。

以 上

(注) 本資料に掲載されている将来に関する記述は、当社および当社グループが発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。よって、実際の業績は様々な要因につき、記述されている計画とは大きく異なる結果となりえることをご承知ください。